



復習シート 第2学年 数学

組		番 号		名 前
---	--	--------	--	--------

模範解答

（「資料の活用」を問う問題）

- 1 下の表は、あるクラスの生徒のハンドボール投げの記録です。
次の（１）、（２）の各問いに答えなさい。

レベル 8・9 (H24 全国学力・学習状況調査 A15 (2))

- (1) 6 m 以上 12 m 未満の階級の階級値を答えなさい。

答え

9 m

- (2) 最頻値を答えなさい。

階級(m)		度数(人)
以上	未満	
6	~ 12	5
12	~ 18	12
18	~ 24	10
24	~ 30	3
30	~ 36	2
36	~ 42	1
合 計		33

答え

15 m



2

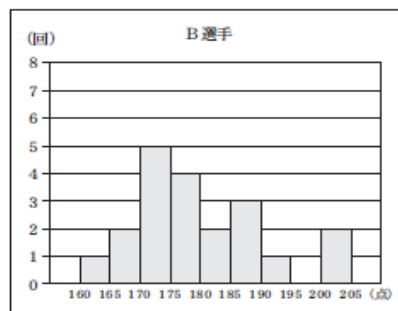
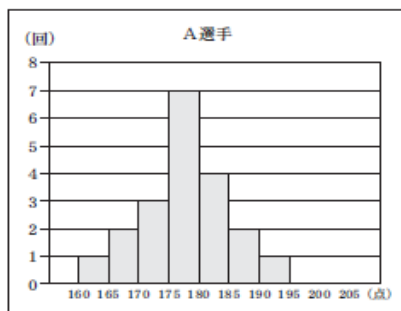
次の表とグラフは、A選手とB選手がボウリングでそれぞれ20ゲームずつ投げたときの得点結果を度数分布表とヒストグラムにまとめたものです。

このとき、次の各問いに答えなさい。

【表】

階級 (点)	A 選手	B 選手
	度数 (回)	度数 (回)
160以上 ~ 165未満	1	1
165 ~ 170	2	2
170 ~ 175	3	5
175 ~ 180	7	<input type="text"/>
180 ~ 185	4	<input type="text"/>
185 ~ 190	2	<input type="text"/>
190 ~ 195	1	1
195 ~ 200	0	0
200 ~ 205	0	2
計	20	20

【グラフ】



(1) B選手の度数分布表の のうち、180点以上185点未満の階級の度数をヒストグラムから読み取り、答えなさい。

答え

2

(2) 表およびグラフからわかることについて、次の1～4の中から適切なものを1つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 得点の最大値は、A選手のほうが大きいことがわかる。
- 2 B選手の最頻値(モード)は、167.5点であることがわかる。
- 3 A選手とB選手の得点の中央値(メジアン)は同じ階級にあることがわかる。
- 4 B選手の200点以上205点未満の階級の相対度数は2であることがわかる。

答え

3



3 2 次の各問いに答えなさい。



(8) 次の度数分布表は、ある中学校の生徒 10 人の通学時間をまとめたものです。
通学時間の平均値を求めなさい。

通学時間

階級 (分)	度数 (人)
0 ^{以上} ~ 10 ^{未満}	1
10 ~ 20	2
20 ~ 30	2
30 ~ 40	4
40 ~ 50	1
合計	10

レベル 10・11 (H 2 7 埼玉県学力・学習状況調査 2) (8)

答え

27 分



問題は以上です。答え合わせをしましょう。



復習シート 第2学年 数学

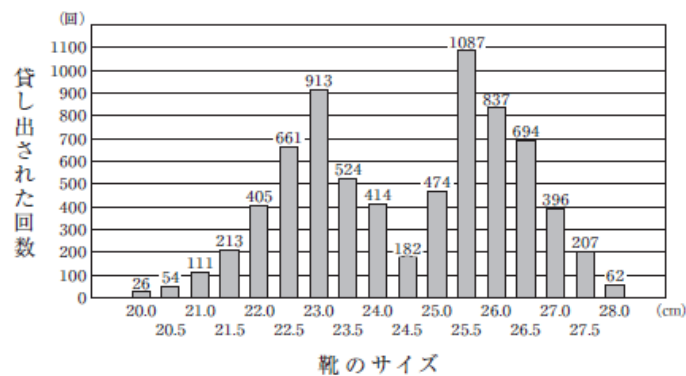
組		番号		名前	模範解答

「資料の活用」を問う問題

- 1 あるボウリング場では、貸し出し用の靴をすべて新しいもの買い替えようとしています。そのために、貸し出し用の靴の総数や、過去1か月間に靴が貸し出された回数について調べました。

調べたこと

- 貸し出し用の靴の総数 200 足
- 貸し出された回数の合計 7260 回
- 貸し出された靴のサイズの平均値 24.5 cm
- 靴のサイズごとの貸し出された回数のグラフ



上のグラフから、例えば、23.5cmの靴は524回貸し出されたことがわかります。調べたことをもとに、どのサイズの靴を何足買うかを考えます。

次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

レベル10・11 (H28全国学力・学習状況調査B5)(1)

- (1) 貸し出された靴のサイズの最頻値を求めなさい。

答え

25.5 cm

- (2) 「貸し出された靴のサイズの平均値である24.5cmの靴を最も多く買う」という考えは適切ではありません。その理由を、調べたことのグラフの特徴をもとに説明しなさい。

答え

(例) グラフの山の頂上にあたる靴のサイズは24.5cmではないので、24.5cmの靴を最も多く買うことは適切ではない。